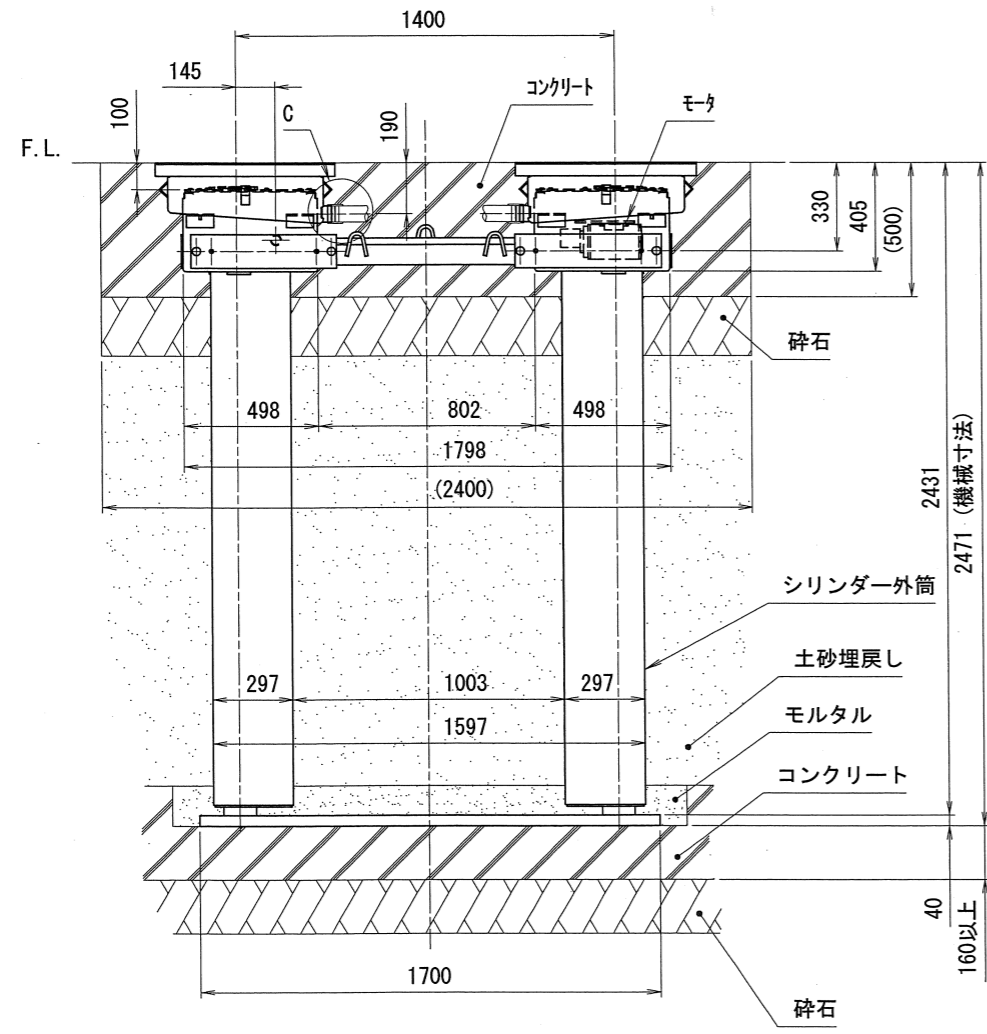
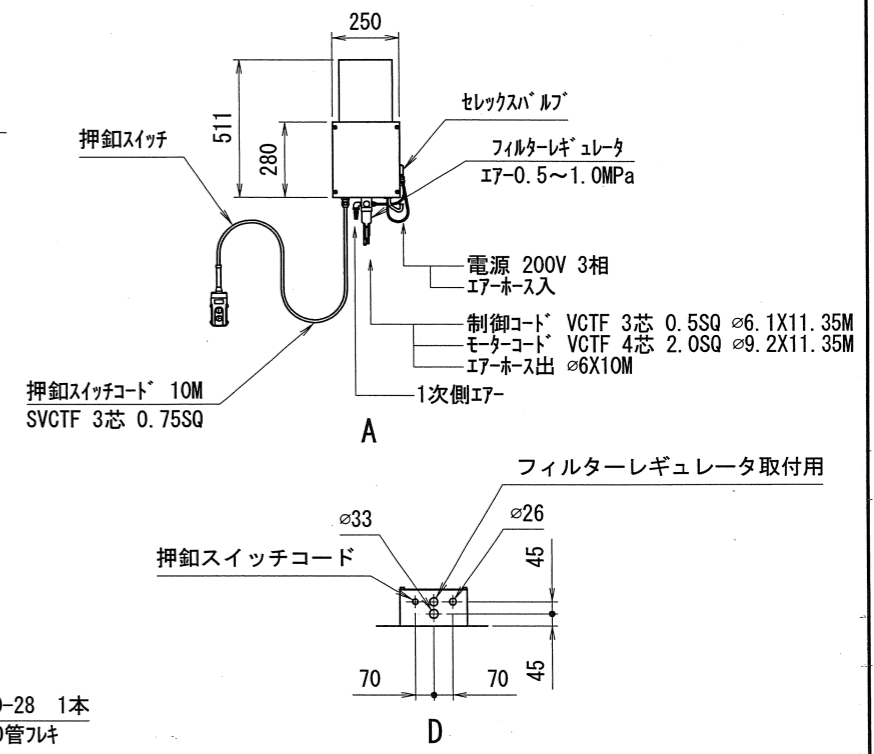
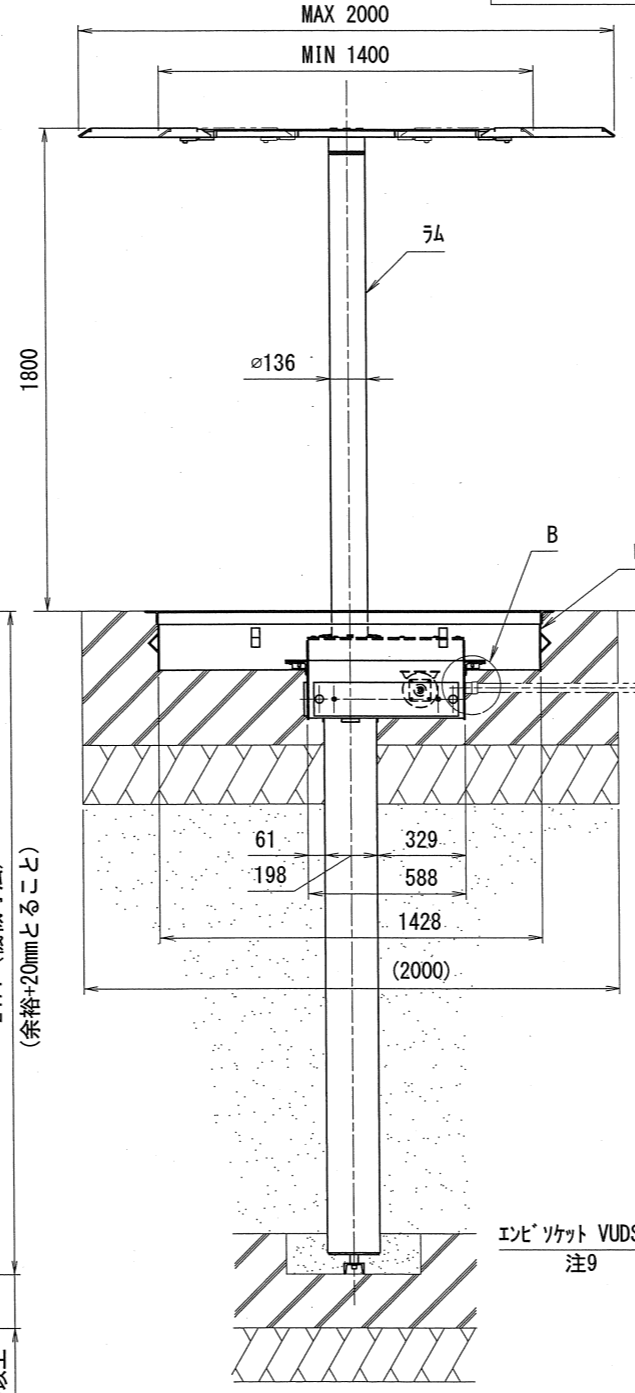


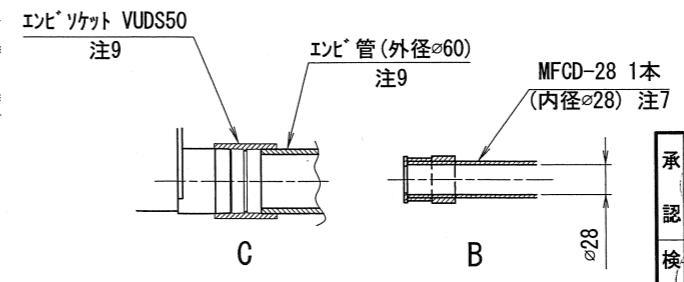
現地手配品
排水用インビ管(外径φ60)
インビ管用ソケット(VUDS50)
配線、エア用CD管(MFCD-28) 1本
電源用コード 4芯 2SQ以上
1次側エア配管 3/8以上
0.5~1.0MPa
化学反応型接着剤

仕様	
型式	NNZ30AUP
能力	3000kg
揚程	1800mm
上昇時間(50Hz)	約65秒(3000kg負荷時)
上昇時間(60Hz)	約54秒(3000kg負荷時)
下降時間	約33秒(3000kg負荷時)
モーター	1.5kW 3相 200V
駆動方法	電動油圧式
操作方法	押釦SW(操作電圧24V)
リフト芯間	1400mm
油量	12L(ISO規格V632油圧作動油)
エア一圧	0.5~1.0MPa
機械自重(リフト)	1370kg
車両重量(含衝撃荷重)	3600kg
総重量	4970kg

工程	工事内容	建築
1	墨出し・根伐・掘削・型枠・基礎コンクリート工事	
2	リフト組立及び据付け工事	
3	モルタル及び土砂埋戻し工事・残土処理	
4	C/D管配設・手元開閉器及び通電工事	
5	土間コンクリート打設・床仕上げ工事	
6	制御BOX取付・連絡線接続・試運転	



- 注意**
- 74頂部に水平器を置き、前後左右の傾きを調整して下さい。傾きがある場合には再調整して下さい。又、ビットケースも74に対して直角になるようレベル調整して下さい。
 - 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は、地盤の強弱により異なりますのでシリンダー底面に合計5.5トンの圧力が加えられても亀裂、破損、沈下等、起こらないよう施工のこと。
 - 図面の寸法は機械寸法の為、基礎の寸法は十分余裕をみて工事を行って下さい。()内寸法は参考。
 - ケースが脱着の際、Oリングを損傷しない様にして下さい。
 - 本体、制御ボックス間は、9m以内のこと。
 - リフト上部の天井高さは、乗用車(ワゴンの場合は除く)をリフトアップするものとして最低4,000mm以上とすること。
 - CD管フレキは本体に付属していません。
 - 排水処理をして下さい。
 - インビソケット及びインビ管は、本体に付属していません。接続は、化学反応型接着剤を塗布のこと。



出図
23.9.28
技術部

株式会社スギヤス

品名 NNZ30AUP設置図

図番 NNZ30AUP -022000-03

1 2 3 4 5 6 7 8 9

日付 2023/09/11

製図 石川恵

FREE A2

承認 73.9.27 技術部 新渡洋

検出 73.9.27 技術部 新渡洋

検査 73.9.27 技術部 新渡洋

承認 73.9.27 技術部 新渡洋

訂正	年月日	記	事	担当承認
----	-----	---	---	------